

DTX-MULTI 12

ファームウェア アップデートガイド

JA

ヤマハ製品をご愛用いただきまして、まことにありがとうございます。

このアップデートガイドには、DTX-MULTI 12 本体ファームウェアのアップデート方法、およびアップデート内容が記述されています。

アップデートによって追加された機能の詳細につきましては、以下のウェブサイトにある DTX-MULTI 12 のバージョンアップに関するドキュメントを参照してください。

<https://download.yamaha.com/jp/>

■ ご注意

- DTX-MULTI 12 は、アップデートを実行するとトリガーセットアップやパッドタイプの設定などが工場出荷時の設定に戻ります。
- アップデートの前に必ずデータのバックアップを行ってください。
- アップデート作業は、お客様ご自身の責任において行ってください。
- アップデート中はぜったいにケーブルを抜いたり、電源を切らないでください。本体が動作しなくなるなど、故障の原因になります。
- アップデート中は USB 記憶装置を USB TO DEVICE 端子からはずしたり、USB 記憶装置や本体の電源を切らないでください。本体の故障や USB 記憶装置の故障の原因になります。
- アップデート操作の失敗で本体が動作しなくなった場合は、もう一度アップデート作業を行ってください。それでも本体が動作しない場合は、最寄りの特約店またはヤマハお客様コミュニケーションセンターへご相談ください。
- このソフトウェアおよびガイドの著作権は、すべてヤマハ株式会社が所有します。
- このソフトウェアおよびガイドの一部、または全部を無断で複製、改変することはできません。
- その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

ファイルの構成

このフォルダーには以下のファイルが入っています。

- ・dtx_m12_ja_update_guide_v***.pdf この PDF ガイドです
- ・拡張子が".PGM"のファイル アップデートプログラムです

ご用意いただくもの

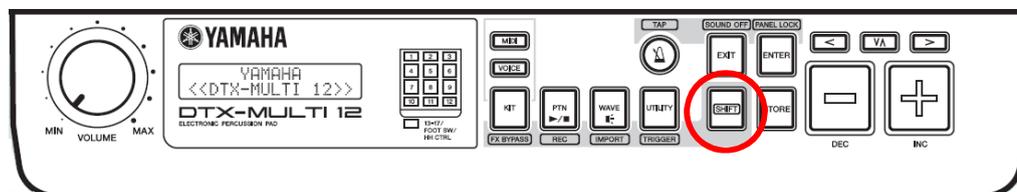
- DTX-MULTI 12 本体でフォーマットした USB 記憶デバイス
本体での動作確認済み USB 記憶デバイスは以下をご参照ください。

<https://download.yamaha.com/jp/>

「資料／データ」を選択し、モデル名を入力して検索してください。

バージョンの確認方法

本体の[SHIFT]ボタンを押しながら、電源を入れます。



画面に“Firm Ver : *.*.*”と表示されている部分が本体のバージョンです。

NOTE

この画面が表示されない場合は、電源を切ってもう一度やり直してください。

アップデートの手順

ご注意

アップデートの前に必ずデータのバックアップを行ってください。

1. ダウンロードし解凍したファームウェアのアップデートファイルから、拡張子が“.PGM”のファイルを探します。そのファイルを本体でフォーマットした USB 記憶装置のルートディレクトリーに保存してください。
2. 本体の電源が切れていることを確認し、サイドパネルの[USB TO DEVICE]端子に USB 記憶装置を差し込みます。
3. 本体の [▽△] ボタンを押しながら、電源を入れます。
4. 本体の [ENTER] ボタンを押して、アップデートを開始します。アップデートの所要時間は数分かかることがあります。
5. アップデートが完了すると「Completed. Reboot MULTI 12.」とメッセージが表示されます。メッセージを確認して電源を切ります。
6. 本書の「バージョンの確認方法」にしたがって新しいバージョンになっていることを確認します。

以上でアップデートは完了です。

主なアップデート内容

【V1.10 → V1.11】

- 特定のiOS/iPadOSのバージョンで、DTXM12 TouchアプリがDTX-MULTI 12を認識できない不具合を修正しました。
- コンピューターとの接続に必要なだった USB-MIDI ドライバーのインストールが不要になりました。

■ 更新履歴

【V1.03 → V1.10】

- パッドタイプにドラムトリガー-DT50S/DT50K 用と KP100 が追加されました。(取扱説明書 101 ページ)
- トリガー設定パラメーターに NoiseFilterTable が追加されました。
- トリガー設定パラメーターに 2P Balance が追加されました。
- トリガーセットアップのコピーのコピー元パッドとコピー先パッドの設定値に、14&15 と 16&17 が追加されました。(取扱説明書 104 ページ)

【V1.02 → V1.03】

- クリックアウトプットセレクトの設定値に「ph2」が追加されました。(取扱説明書 84 ページ)
PHONES 端子のみにクリックを出力します。その他の音色は OUTPUT(L/MONO, R)端子のみから出力されます。
- 以下のパッドタイプが追加されました。(取扱説明書 101 ページ)
KU100, TP70S Snare, TP70S Tom, TP70S HiHat, TP70, PCY100, PCY90, XP80 Snare, XP80Tom, XP70
- トリガー信号の入カゲイン設定レンジが拡張されました。(取扱説明書 101 ページ)

【V1.01 → V1.02】

- 2 台のハイハットコントローラー-HH65 を FOOT SW 端子と HH CTRL 端子に接続し、同時に HH65 を踏んだときに片方の音が出なくなる問題が修正されました。

【V1.00 → V1.01】

- 外部入力用パッドが追加されました。

新しいパッドタイプ	パッド品名
KP125W/125	KP125W/125
XP120/100Sn	XP120SD/100SD
XP120/100Tm	XP120T/100T

- 本体のユーザーパターン用メモリーが一杯になるまでパターンを録音すると、本体の機能が停止して、録音中のユーザーパターンが消えることがある問題が修正されました。
- その他軽微な問題が修正されました。